

2022年11月10日
SCSK株式会社

LGBTQ に関する取り組み指標「PRIDE 指標」で 最高位「ゴールド」を 5 年連続受賞

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、企業内における LGBTQ などの性的マイノリティ(以下 LGBTQ)に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」の最高位「ゴールド」を 5 年連続で受賞しました。



PRIDE 指標における「ゴールド」表彰マーク

SCSKでは、全ての社員がその能力を最大限発揮できる「働きやすい、やりがいのある会社」を実現するために、ダイバーシティ&インクルージョンを推進し、そのテーマの一つとして LGBTQ に関する取り組みを推進しています。LGBTQ に関する主な取り組みは以下の通りです。

1. 主な取り組み

【方針整備】

- ・全社員が遵守すべきコンプライアンス指針を定めたコンプライアンスマニュアルに「性的指向」「性自認」に関する差別の禁止を明文化、社員の行動規範として社内外に公開。

【規則改定】

- ・社内規程上の家族を戸籍にとらわれない定義※として各種社内制度を適用。

- ※社員の申請に基づき、パートナーやパートナーの家族、実質的に養育する子どもを家族と定義

【理解促進活動】

- ・理解促進を目的とした全社員向けのセミナー開催や、管理職および人事担当者向けの情報提供や研修を実施。

【ファシリティ整備】

- ・社内コミュニケーションツールを活用し、LGBTQ を理解しサポートする有志社員「アライ」が集うコミュニティを運営し、意見交換などを実施。

- ・アライステッカーを製作し、希望者へ配布。

2. 「PRIDE指標」について

「PRIDE 指標」は、任意団体「work with Pride」が企業・団体などの枠組みを超えて LGBTQ の方々が働きやすい職場づくりを日本で実現することを目指し策定された指標で、2016 年から表彰制度がスタートしました。LGBTQ に関する取り組みを「PRIDE」の各文字に合わせた以下の 5 つのカテゴリに分類し、各指標の点数により「ゴールド」、「シルバー」、「ブロンズ」の 3 段階で表彰を行います。

1. Policy (行動宣言)
2. Representation (当事者コミュニティ)
3. Inspiration (啓発活動)
4. Development (人事制度・プログラム)
5. Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)

SCSKは今後も、多様な人材が活躍し、社員一人ひとりが個人の能力を最大限発揮できる職場を目指して取り組みを推進してまいります。

SCSKグループのマテリアリティ

SCSKグループは、経営理念「夢ある未来を、共に創る」の実現に向けて、社会と共に持続的な成長を目指す「サステナビリティ経営」を推進しています。

社会が抱えるさまざまな課題を事業視点で評価し、社会とともに成長するために、特に重要と捉え、優先的に取り組む課題を7つのマテリアリティとして策定しています。

本取り組みは、「多様なプロフェッショナルの活躍」に資するものです。

- ・SCSKグループ、経営理念の実践となる 7 つのマテリアリティを策定

https://www.scsk.jp/news/2020/press/management/20200428_2.html

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

企画本部 広報部 土岐

TEL:03-5166-1150